

中央大学リーガル・キャリア・サポート委員会主催
業務・採用等説明会（2014年5月26日開催）

「グローバルビジネスにおける企業法務の役割とキャリアディベロップメント」

中央大学法科大学院では、リーガル・キャリア・サポート委員会を組織し、在学生・修了生のみなさんに対して進路決定・就職に関するサポートを行っています。

今回は、「グローバルビジネスにおける企業法務の役割とキャリアディベロップメント」というタイトルで、大学の講師でもあるユニリーバ・ジャパン・ホールディングス株式会社代表取締役ジェネラルカウンセル北東アジアの北島敬之さんにお話を伺いました。

お話は、自己紹介から始まり、これまでの業務経歴、グローバルビジネスと企業法務、グローバル人材とは何か、企業法務が求める人材という内容で、商社マン時代にドイツ研修やイギリスロンドンの駐在など海外の経験も豊富なことから、英語も交えた、わかりやすく詳細な説明がありました。



冒頭、“人脈

は自腹を切っても作れ”、“一人で戦える法務マンになれ”、といったメッセージがあり、そのあたりから熱いものが参加者にも伝わってき始めました。

ビジネスを取り巻く環境や企業におけるリスクとは何か等、企業活動の基本についてまず説明がありました。

続いて、企業内の法務部は会社の資産や信用を守り、成長していくためのビジネスを可能にするために、積極的にリスクをマネジメントし、企業成長の推進役になっていかなければならないというお話に納得しました。

また、企業内法務のスタッフと外部弁護士はその役割が全く違うことを具体的に示されました。

次に、グローバル人材の求められる能力としては、論理的思考やコミュニケーション力、多様性・不確定性の許容・対応力等の項目を挙げ説明がありました。中でも誰にでも理解でき、モチベーションが上がるようにコミュニケーションできること、好き嫌いではなく良し悪しで判断すること、小さな達成も評価し、他のメンバーの強みを活かし最大限の効果を上げること等々が印象にのこりました。

最後に、参加者に対して、“常にポジティブに考えよう”、“積極的にコミュニケーションを取ろう”、“現状に満足しないこと”、“お互いを尊重すること”、“積極的にチャンスをつえ、挑戦していく姿勢が大切である”というメッセージがあり、参加者のモチベーションがいやが上にも上がった説明会となりました。北島さん、ありがとうございました。

リーガル・キャリア・サポート委員会では、今後も講演会等のイベントを実施していきます。在学生また修了生のみなさん、積極的にご参加ください。